



桜一第52号

令和3年 3月 1日

桜岡小学校ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/sakuraoka>

「今年度を振り返って ～子どもたちの成長の姿から～」 校長 後藤 俊哉



堅(かた)くつぼんでいた草木の芽も、そろそろ起きだしました。木瓜(ぼけ)の花(はな)もお節句を祝ってくれているようです。

あっという間に今年度も終わりを迎えようとしております。

11月から各学年で開催されている学習発表会では、子ども達の日頃の学習の成果が見られて嬉しく思いました。特に6年生は小学校生活の集大成を披露することができました。6年間の成長が素晴らしく、感慨深い1日となりました。

2月18日木曜日には、6年生最後の社会科見学となる横浜市会を見学しました。例年ですと、国会議事堂を見学することになっていたのですが、緊急事態宣言下で見学ができなくなり、5年生で見学できなかった市会を、しかも新しくなった市会を見学することになりました。本校第16代PTA会長で市会議員の田野井一雄さんにご尽力いただき、委員会室および本会議場を見学することができました。市会の役割を学ぶことで、国の仕組みも理解することができました。座席に座らせていただいた児童の中には「市議員になりたい、議長になる!」と意気込んでいる子もおり、横浜の将来が楽しみになりました。

2月19日金曜日には第3回学校運営協議会「桜会」が行われました。1年間の成果と課題が各担当から具体的に示されました。委員の皆様から「子ども達の成長がよく分かった」「コロナ禍ではありますが『withコロナ』の取組は素晴らしい」との声を多数いただきました。また、今回保護者アンケートが回収率88%という、かつてない回収率に、大学教授からは「保護者と密に連携・協力しているからよい取組ができているか」と思います。引き続き推進をよろしく願いいたします」と価値付けていただきました。協議会の内容は学校活動報告として後日配布します。引き続きご協力をお願いいたします。

2月22日月曜日には、日ごろから登下校の見守りをしていただいている学援隊の皆様へ感謝する会が行われました。例年は皆様にご出席をいただいておりますが、代表の方にお越しいただき、先日登下校の安全について、地区ごとに分かれ、登校班ごとに話し合った結果を発表しました。どの地区も具体的な取組が書かれていたので、学援隊の皆さんも感心されておりました。

今回学援隊の皆様の活動が認められ、港南区役所より「港南区安全安心まちづくり表彰」交通部門で学援隊が、防犯部門で野尻啓五さんが、大きな功績を挙げたとして表彰されました。おめでとうございます。



同日5・6組の授業参観では、素敵な「チャチャマンボ」の演奏やダンスと共に、ゲストとして、橋爪遼星さんのピアノ演奏が披露されました。重度の折れ線型自閉症とADHD、トゥレット症候群で、9歳の時に人差し指でひたすら『ド』の音をひくことから練習したそうです。「桜岡小学校校歌」「鬼滅の刃」「パプリカ」など、見事な演奏を聴かせていただきました。子どもたちはみな口ずさみながら聴き浸っていました。

今年度、本校学校教育に対し、ご理解・ご協力頂きありがとうございました。